



幸町小学校

平成30年度「優良PTA文部科学大臣賞」受賞



幸栄地区連合町会長 後援会長 幸町小学校長
第22代PTA会長 第20代PTA会長 松本英彦 奥ノ木信夫市長 PTA副会長 PTA幹事 PTA幹事
佐藤 充様 稲垣 茂様 中野 康剛様 戸田 愛様 相川 恵子様 黒澤 誠様

幸町小学校PTAは、安全対策会議や学習ボランティアなどを実施するなど、学校と保護者が連携して、児童の成長に向けた様々な活動を行っていること、その一方で、組織の再編成や複数副会長制などにより、無理なく楽しく地域と仲良く活動していることが評価され、昨年11月21日(水)東京都千代田区のホテルニューオオタニで表彰されました。今年の2月14日(木)に奥ノ木市長を表敬訪問し、表彰の報告をいたしました。



今後とも地域とのパイプ役として、皆様の要望に応えられるよう全力で取り組んでまいりますので、よろしくお願い致します。

ひとつひとつを確実に!

ひでひこプレス Vol.52



川口市議会議員 松本ひでひこ

小児夜間診療体制の整備について

現在、小児の夜間診療は、市が川口市医師会にお願いをし、小児科医師の当番制により、平日の20時から23時までそれぞれの診療所で行っています。休日等については、川口市立医療センター、済生会川口総合病院、埼玉協同病院が順番に担当し、それぞれの病院で小児科医師が診療をしています。このため、市民からは、毎日、診療場所が変わりわかりにくいとの声がありました。また、当番制をお願いしている診療所の医師の高年齢化や、夜間帯の看護師確保などの問題もあり、現在の診療体制を今後どのように続けていくのかが課題となっていました。

一方で、川口市立医療センターなど23時以降の深夜帯を担当する病院の医師は、比較的軽度な救急患者と、手術や入院を必要とする重度な救急患者のどちらも診察していることから、過重労働となっていることも課題となっています。このようなことから、小児の夜間診療体制を見直し、市民からはわかりやすく、また医師の負担が軽くなることにもつながるよう、休日も含め年間を通して軽度の救急患者の診療を行う拠点を新たに作ります。

設置場所は、市のほぼ中央にある鳩ヶ谷庁舎で、庁舎別棟の1階部分を改築するなど準備を進め、平成32年4月の開設を目指します。詳細な運営方法については、今後、市と川口市医師会、川口市立医療センター等とが協議をしていきます。

